

平成 22 年 6 月 25 日

各 位

大和証券株式会社

## 【 信用取引サービス 】

### 「ダイワ・ダイレクト」コース専用「信用取引サービス」の株式委託手数料大幅引き下げについて ～最高水準のトレーディング環境を業界最安値水準の手数料でご提供～

大和証券株式会社(以下、当社)は、平成 22 年 7 月 1 日(木)約定分より、「ダイワ・ダイレクト」コース専用の「信用取引サービス」における、インターネット経由注文<sup>※1</sup>の約定ごとの株式委託手数料を、上限 300 円(税込)とします。これにより、約定代金 10 万円超の手数料体系において、大手インターネット証券 5 社<sup>※2</sup>比で、最安値<sup>※3</sup>の手数料を実現いたします。

当社は、平成 8 年に日本で初めてインターネットによる株取引(オンライントレード)を開始して以来、お客さまにご満足いただけるよう、様々なサービスを提供してまいりました。この度の「信用取引サービス」の株式委託手数料改定は、昨年よりご提供しております「ダイワ365FX」と同様に、アクティブな投資スタイルのお客さまへ『最高水準のトレーディング環境を業界最安値水準の手数料でご提供』することの一環として行うものです。

また、アクティブな投資スタイルのお客さまに、より快適な投資環境をご提供するため、高機能トレーディングツール「ダイワのトレーディングボード」について、7 月 1 日(木)より取引までのステップの短縮化などバージョンアップを図ります。

「ダイワのトレーディングボード」のバージョンアップにつきましては、お客さまに高い取引利便性を実感していただくため、お試しキャンペーンを併せて実施いたします。「ダイワのトレーディングボード」については、今後も随時、取引スピード・機能性の向上を図ってまいります。

今回の手数料改定と「ダイワのトレーディングボード」のバージョンアップにより、お客さまに最高水準の投資環境をご提供できるものと考えております。

(※1)パソコン、携帯電話による売買注文(コールセンターでの自動音声応答(IVR)による売買注文含む)

(※2)大手インターネット証券 5 社 (SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券(50 音順))

(※3)平成 22 年 6 月 24 日現在、当社調べ

記

#### 1. 「ダイワ・ダイレクト」コース専用サービス「信用取引サービス」の株式委託手数料大幅引き下げについて

##### (1) サービス開始日

平成 22 年 7 月 1 日(木)約定分より

##### (2) 対象のお取引

「ダイワ・ダイレクト」コース専用サービス「信用取引サービス」における、インターネット経由注文<sup>※1</sup>の株式委託手数料

### (3) 株式委託手数料体系

約定代金	インターネット経由 <sup>※1</sup> 手数料
50万円以下	150円(税込)
50万円超	300円(税込)

#### 【「信用取引サービス」新旧株式委託手数料比較表】

約定代金		インターネット(オンライントレード)経由手数料	
超	以下	新	旧
	50万円	150円	約定代金の0.36225%
50万円	100万円	300円	
100万円	500万円		約定代金の0.27720% + 850円
500万円	1,000万円		約定代金の0.20475% + 4,473円
1,000万円	3,000万円		約定代金の0.16485% + 8,463円
3,000万円	5,000万円		約定代金の0.09450% + 29,568円
5,000万円	1億円		76,818円
1億円	5億円		105,168円
5億円	10億円	136,668円	
その後5億円ごとに			+31,500円

※ 手数料金額は全て税込

※ 約定代金については、一注文の約定代金に対して株式委託手数料を計算する方式

※ コールセンターでのオペレーター経由の手数料は変更なし

※ 「ダイワのポイント付1日定額手数料(愛称:ハッスルレート)」は従来通り選択可能

## 2. 「ダイワのトレーディングボード」バージョンアップについて

7月1日(木)より順次、情報と取引を一体化した高機能トレーディングツール「ダイワのトレーディングボード」のバージョンアップをいたします。まずは、お客さまからのご要望が多かった以下の機能についてご提供いたします。

### ■ご注文時の暗証番号入力・確認画面スキップ機能のご提供(7月1日)

よりスピーディーなご注文をご希望のお客さまは、確認画面のスキップを設定することができるようになります。これにより、クリック操作のみでのスピード注文が可能となります。

### ■「ダイワのトレーディングボード」上で、リアルタイムの株式残高・信用取引建株明細画面のご提供(7月中旬)

リアルタイムの株価を元に、現在の株式残高や建株明細および損益をご覧いただけます。また、残高からクリック操作のみでのご注文が可能となるなど、売買のチャンスを逃さずお取引が可能となります。

上記「ダイワのトレーディングボード」のバージョンアップにつきましては、お客さまに高い取引利便性を実感していただくため、お試しキャンペーンを併せて実施いたします。詳しくは、当社ホームページ(<http://www.daiwa.jp/>)をご覧ください。

「ダイワのトレーディングボード」とは・・・

- ◆簡単かつスピーディーなご注文が可能
- ◆株価・チャート・ニュースなど複数の情報を同時に閲覧可能
- ◆最大 2,000 銘柄登録、最大 50 銘柄一覧表示が可能
- ◆各種パラメータ設定機能を備えたテクニカルチャートを提供
- ◆日経QUICKニュース社等の最新ニュースをリアルタイム自動更新
- ◆注文約定をウィンドウと音声でリアルタイムにお知らせ



以上

《ご留意事項》

信用取引サービスへのご投資には、国内株式委託手数料(約定代金に対して最大0.84525% (税込)、ただし、最低1,837円(税込)、ハッスルレートを選択し、オンライントレード経由でお取引いただいた場合は、1日の約定代金合計が300万円までなら、取引回数に関係なく国内株式委託手数料が3,150円(税込)、以降、300万円を超えるごとに3,150円(税込)が加算)および事務管理費をご負担いただきます。また、信用取引サービスの買付け(買建)の場合、買付代金に対する金利をお支払いいただき、売付け(売建)の場合、売付株式等に対する貸株料および品貸料をお支払いいただきます。信用取引サービスを行なうにあたっては、委託保証金(有価証券により代用することが可能)を担保として差入れていただきます。委託保証金は、約定代金の30%以上で、かつ30万円以上が事前に必要です(別途、手数料など諸費用も必要)。信用取引サービスには、対象となっている株式等の価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。信用取引サービスは、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。また、その損失の額が、差入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。当該商品等の「契約締結前交付書面」またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 108 号

加入協会: 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会